

令和7年11月21日

文化審議会の答申(登録有形文化財(建造物)の登録)

Lateに ひろゆき 島谷 弘幸) は、令和7年11月21日(金)に開催さ 文化審議 会 (会長 れた同審議会文化財分科会の審議・議決を経て、新たに163件の建造物を 登録するよう文部科学大臣に答申しました。

この結果、官報告示を経て、登録有形文化財(建造物)は14,780件 となる予定です。

1. 今回答申された登録有形文化財(建造物)の概要

	新規登録	累計
登 録 件 数	163	14, 780
関係都道府県数	2 4	4 7
関係市町村(区)数	4 5	1, 040

〇時 代 別 (件)

					昭 和		
	江戸以前	明治	大 正	前期	中期	後期	計
	一	97 /0		(S元∼	(S21~	(S41~	ĒΙ
				S20)	S40)	S64)	
新規登録	3 4	5 8	1 9	3 2	1 0	1 0	163
累計	2, 661	4, 619	2, 953	3, 756	702	8 9	14, 780

(件) 〇種 別

		産業			官公		生活	文化			治山		
	1次	2次	3次	交通	庁舎	学校	関連	福祉	住宅	宗教	治水	他	計
新 規	0	18	6	18	4	2	2	5	77	31	0	0	163
累計	141	1, 520	1, 811	545	256	461	339	523	6, 625	2, 242	225	92	14, 780

(件)

	建築物	土木構造物	その他の工作物	計
新規登録	1 1 6	1 8	2 9	163
累計	11, 748	697	2, 335	14, 780

今回の答申における主なもの

- ① 観光拠点として移築再生した旧浄水場施設事務所
- 012 旧石巻市大街道浄水場事務所

宮城県石巻市 昭和5年頃/昭和54年改修、令和6年移築

津波被害があった長面浦沿岸の敷地に移築した旧大街道浄水場の事務所。敷地東側に建つ平屋建て腰折れ屋根のスレート葺で、南面に玄関ポーチを付し、北西に附属屋を延ばす。特徴的な屋根が目を惹く旧水道施設の事務所棟。現在は地域観光拠点として活用。



② 彫刻賑やかな醤油醸造家の屋敷社本殿
029~030 旧茂木佐平治家住宅金宝殿本社ほか1件 千葉県野田市 大正3年

児童公園に隣接して位置する旧醤油醸造家の屋敷社本殿。東面して建つ入母屋造り妻入り本瓦葺きで、唐破風造り向拝は亀甲形の六角柱に龍の彫刻を施し、内外を濃密な彫刻で飾る。装飾豊富な近代の神社建築。



- ③優美な屋根が特徴の発明家の自邸
- 035 樫尾俊雄発明記念館(旧樫尾家住宅主屋) 東京都世田谷区 昭和47年/平成25年改修

国分寺崖線上に建つ発明家樫尾俊雄の旧宅。設計は滝沢健児。鉄筋コンクリート造二階建て、屋根は切妻造り銅板葺きの起り屋根で妻面を前方に大きく張出す軽快な意匠。屋根に独自の作風を示す滝沢の秀作で、現在は樫尾俊雄の記念館として活用。



④現代図書館建築の殿堂

037 日野市立中央図書館 東京都日野市 昭和48年/令和元年改修

豊田駅の南方に位置する市立中央図書館。鉄 筋コンクリート造、外壁煉瓦積で、選書の快適性 を重視し、開架室は吹抜にガラス窓とした開放的 なつくり。初代館長前川恒雄の構想を建築家の 鬼頭梓が具現化し、現代公共図書館の起点となった建築。



⑤セセッション風意匠がモダンな旧警察署

038 旧金石警察署庁舎 石川県金沢市 昭和3年/昭和後期改修

港町で栄えた金石に位置する旧警察署。設計は石川県。鉄筋コンクリート造2階建て、外壁の腰に水切、軒に蛇腹を廻らし、玄関両脇の柱は庇上部まで柱頭を突き出す。幾何学的意匠を用いたセセッション風の外観のモダンな旧警察署。現在は地元のイベント等に利用。



⑥増田友心によるモダニズム住宅の名作

051~052 衣笠山の家(小林家住宅)主屋ほか1件 京都府京都市 昭和39年

本笠山山麓に位置する物理学者小林稔の旧宅の主屋。設計は増田友也。芝庭に面して建つ鉄筋コンクリート造2階建てで、正面をピロティとする。外観とは対照的に室内は襖・障子・長押など和風意匠を用い、モダンにまとめた増田の代表作。



⑦格調高く風格を放つ現役の鉄道トンネル 055~072 嵯峨野観光鉄道清瀧隧道ほか17件 京都府京都市・亀岡市 明治32年

明治期建設の鉄道における一連の土木構造物。現在は嵯峨野観光鉄道として使用。清瀧隧道は、煉瓦造、馬蹄形の単線断面とし、東坑門は、翼壁も含め全て江戸切仕上げの石材を用い、凸形のパラペットを付け、近衛篤麿揮毫の扁額を飾る。重厚かつ記念碑的外観の現役のトンネル。



⑧白井晟一の代表作となる搭状の銀行建築 151~152 旧親和銀行懐霄館ほか1件 長崎県佐世保市 昭和50年

佐世保駅から北西に位置する銀行の旧電算機棟。塔状の構造体の正面を縦に貫くスリットに向け、壁面が湾曲していく独創的な造形で、外壁に割肌の花崗岩を貼る。隣接する本館とともに白井 「最一の代表作となる銀行建築。



⑨震災を乗り越えた在御家人住宅 154~156 木村家住宅主屋ほか2件 熊本県熊本市

江戸後期/大正後期・平成3年・令和5年改修

市街地南方の農村集落に位置する在御家人住宅の主屋。寄棟造り鉄板葺きで、全体に乙型の棟をなす。ケヤキの一枚板の床板や流麗な透し欄間など、庭に面して上質な座敷を備える。震災復旧を終え、往事の姿を取り戻した主屋。



<担当> 文化庁文化財第二課 電話:075-451-4111(代表)

課 長 田中 禎彦

課長補佐 上田 和輝

登録部門 清永 洋平、井東 大典、小野寺 洋介(内線 9755)

審議会係 今村 結記、市橋 弥生(内線 9756)

	所在地		1			推集
1 鉛温泉滕二(ふじさん)旅館本館	岩手県化巻巾	S16/S39墙梁	鉛温泉に位置する旅館の本館と浴室限。本館は豊沢川沿いに建つ木造3路塩で陶血東希りに玄関を突出し、上部を破閣風につくる。川に面した3階 建旅館が温泉地の風情を伝える。白猿の湯は石段で地階の浴場に至り、中央に岩盤を刳抜いた大浴槽を配する。上部を吹抜とした開放的な浴室	無	7	-
2 鉛温泉藤三旅館白猿(しろさる)の湯	I	S前期/H16改修		建築物	6 産業3次	2
3 阿部家住宅(遠入(とおいり))主屋	宮城県石巻市	M39/S35・H8・同24 計6條		建築物	6年	2
4 阿部家住宅(遠入)東土蔵		吸引 慶応3(1867)/T削 期・S%期み修	1、8×50米(30/10 ロコン・アイボード 1 から、日本は、中央は、1 は、1 は、1 は、1 は、1 は、1 は、1 は、1 は、1 は、1	建築物	6年	1
5 阿部家住宅(遠入)米蔵		M22/T前期改修		妻 建築物	9 住宅	1
6 阿部家住宅(遠入)板倉		M11/T前期·R3改		建築物	9 住宅	1
7 阿部家住宅(遠入)石蔵		s8		建築物	6 住宅	1
8 阿部家住宅(遠入)文庫蔵		S前期		建築物	9 住宅	1
9 阿部家住宅(遠入)長屋門		M後期/T前期改修		建築物	9 住宅	1
10 阿部家住宅(遠入)氏神社		S36		建築物	9 住宅	1
11 阿部家住宅(遠入)石鳥居		T2		工作物	9 住宅	1
12 旧石巻市大街道(おおかいどう)浄水場事務 所		S5頃/S54改修、R6 移築	to	す 建築物	9 生活関連	2
13 人須師神社拝殿(旧薬師堂)	T	文久2(1862)/M11・ 同29・S34改修	タイヒスクス神社の拝殿で旧薬師堂。入母屋造スレート葺で正面に1間向拝を付し、三方に擬宝珠高欄付縁を廻らし、向拝柱の地紋彫など要 飾る。スレート葺屋根の希少な拝殿。	建築物	外機	2
14 旧薄葉家住宅主屋	秋田県横手市	M前期/S18頃増築、 R6改修	日横手城下の南西部、旧武家町に位置する住宅の主屋。南庭に面して2室の座敷を配するなど、当地の武家住宅の平面形式を踏襲する。天井高く、「 探光のための高窓など雪国らしい近代和風住宅。	建築物	6年	П
15 大潟村公民館	秋田県大潟村	S44		建築物	为 文化福祉	
16 下邑家住宅主屋	茨城県つくば市	E後期/M後期增築· 改修、S57・H24改修	市街地東部の農村集落に位置する旧案の星敷。主星の周囲に米藤、北藤、南藤、敷地西側に長屋門、外便所、塀を配する。主屋は南面東端に式台「芝開を設け、座敷は付書院の障子や棚間に鎌細な組子を用いる。広い式台玄関など格式を備えた大規模な主題。米藤は半開毎に通し柱を立て、小屋組は束を用っず梁を衛に組み上げる。長大がマツの一千角がり下屋がなど楽士なっくの、北麓は対かつて質草を保管した麓。西妻に建設を開発を図りを結構にする中でであった。ままで、北京はかいの上華、西藤に注目藤本田市・電(※の両達)と「本本・ス・ス・ローラーを開発しています。 西藤に注目藤本四十十電(※の一番)と「本本・ス・ス・ローターを開発します。 西藤に注目藤本四十七電(※の一番・ 本書・ス・ス・ス・ス・ス・ス・ス・ス・ス・ス・ス・ス・ス・ス・ス・ス・ス・ス・ス) 住宅	2
17 下邑家住宅米蔵		T10頃			9 住宅	2
18 下邑家住宅北蔵						1
_		T13頃/S後期改修		建築物		1
-				建築物		1
-		M40/S57改修		建築物		1
		M前期		工作物		1
23 林泉寺本堂	埼玉県越谷市	延宝元(1673)頃/ 寬保2(1742)頃·文政 8(1825)頃·S45改修	に位置する浄土宗寺院。境内東帯のに西面して建つ本葉の西方に子安瀬音堂。南西に鐘楼堂、境内西方に地蔵堂、表明、脇門を配する阿町に将宗統領弥遺を配し、格夫井に草石の安色の画を華やかに飾る。境内東鏡の中段をひす。子安瀬音堂は大年島造枝瓦葺で鍋苑登寺と切下げて付し、四周に縁を廻す。全体に当が形式さ長八骏すっぱ。織楼堂は奈城町木に三斗組を重ねた特徴的な形式の組物とする。観で境内景観をつくる。地蔵堂は宝形造桟瓦葺で、柱間は正面中央間を広くし、三方に縁を廻らす。軸部は角柱で桁を直接支え、軒は一	建築物	宗教	2
		() / S51	L	建築物 上		
		原中3(1/48)		LTF#		1
		E後期/S51改修		建築物		1
27 林泉寺表門(赤門)		宝曆6(1756)		工作物	小数	П
28 林泉寺脇門(黒門)		巨末期		 	5	н
29 旧茂木佐平治家住宅金宝殿(きんぽうでん) 本 社	千葉県野田市	Т3	茂木佐(もぎさ)公園に隣接する旧醤油醸造家の屋敷社と手水舎。本社は向拝柱を亀甲形の六角柱として龍彫刻を施し、木鼻、蟇股、羽目板など内 外を彫刻で濃寒に飾る。手水舎は切妻屋根は照り起りの唐砂周形り、井本内転びにすて龍彫刻を飾る。彫刻漂像な近代代和園建築で、天井に掲げた	建築物	小小粉	2
30 旧茂木佐平沿家住宅金宝殿手水舎		Т3		工作物	5 宗教	2
31 よろこび寮会堂	1	T15/H17頃改修	技术佐公園の西に位置する仏教修養団体の会堂と表門。会堂は全体矩折の平面で保廻りに銘木を用いた瀟洒なつくり。表門は腕木門で、板欄間は 中央を添かせて門灯を設け、袖塀は欄間に丸竹を薄し、笠木を載せるなど全体に繊細なっくり。	t 建築物	小小教	2
32 よろこび寮表門	T	T15頃/S中期改修		工作物	9 宗教	2
33 旧遊楽園 (茂木佐公園) 塔			dımil		勿 生活関連	
34 十四世喜多六平太記念能楽堂	東京都品川区	S48/R7改修		建築物	文化福祉	2
	東京都世田谷区	S47/H25改修	D上に建つ発明家樫尾俊雄の旧宅。設計は滝沢健児。切妻の屋根は起り付とし、妻面を正・背面とも大きく張出す軽快な意匠。屋根に独 はず流沢の秀作。		9 住宅	2
36 国際基督教大学本館	東京都三鷹市	S19/S28増築、同 56・H15改修	旧中島飛行機三鷹研究所設計本館を戦後に転用した大学校舎。中央5スパンを4階建に増築し、正面性を強調。ヴォーリズ事務所改修による端正な 外観の校舎。	建築物	9 - 学校	2

*注	111	24-21-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1-	Art 790 rtg	100	100 September	7
のは過	71年地 市上地 日野井	コール W M M M M M M M M M M M M M M M M M M	作及手 単田町本士に分響する古立の中山図事館 発車の社違えを重组」 関切会はかけの住間さみ石田ガラ2分とするかど 加井路目 当川石雄の機相を	建筑物	1年7月	- H
		NJUNE NO	井国々ノへ珍しゅうよう・かだ	# # # #	ド 単 で 1	
H金石(かないわ)警察署庁舎 石川	石川県金沢市	S3/S後期改修	藤町で栄えた金石に位置する日警察署。玄関両脇に立つ柱は圧上部まで柱頭を突き出し、上部に3連の縦長窓を開ける。セセッション風道匠の外 夏で地域景観の核となる日警察署。現在は地元のイベント等に利用。	建聚物	国公厅舎	-
福井	福井県鯖江市	慶応元(1865)/S53 7改修	市街地の北部、旧北陸道に面する旧家の主屋と東門。主屋は東半は鶴込土間と囲炉裏のあるイタノマで、上部に梁組を現し、西半は4室を並べる。当 地の伝統的な間取をよく残す民家。東門は通りより引込み建つ腕木門で、主柱はクリ材で笏谷石の棟石を据え、旧家の正面構えを整える。	5 建築物	一	2
		巨末期		工作物	年 年	1
山梨中央銀行(旧名取家住宅)茶室水月 山梨	山梨県甲府市	S31/H7移築	甲府城下に位置する旧実業家の茶塩。4畳半の北面に床を設け、細竹を棹とする棹縁天井張で南面は躙口を開き、掛込天井とする。良材を用いた上質なっくりの茶塩、現在は地域の児童用茶会などに活用。	建築物	田紀	2
· 上	山梨県富士吉田市	E末期/T9頃改修	上吉田の南東部に位置する御師任宅の主屋と板蔵。主屋は西面中央に式台玄関を設け、南西に続き間座敷を配す。御神前など御師任宅の様相を伝える、杨藤は道具藤で北ア東に下島を付し、北江物暦 東は戸前アする。丰島アメ、「御師任宅の豊穣をつくる、現存は役泊施勢力、7.年用	建築物	一	2
=		M41/S中期增築	AANOO KAKANDANIKA LALAKI LA LAGANDIN KANDANIKA DA TALOO NOO TARAHAHAANA AANOO MAKANDANIKA LALAKANDANIKA CALAMAA	建築物	中紀	П
日本	山梨県南アルプ ス市	M前期/S46·R5改修	市街地西方の山麓の敷地に南面して建っ農家の主屋と土藤。主屋は右土間形式で前後2列に8畳3室を並べ、前列上手の座敷は長押を廻らし床と付書院を設える。当地の伝統的な民を形式の発展を伝える大型任宅。土藤は1路東面中央の戸口に漆喰塗の鳥居枠をつくり、2路南妻に窓を開く。集	寸 建築物	年 年	Н
		M26	各景觀に寄与する土臓。現在は飲食店として活用。 	建築物	年毛	Н
単	長野県長野市		公代域跡化方に位置する神社。南北に長い敷地の奥に本殿が建ち、前方に拝殿及び祝詞殿、西側覆屋内の菅原社、東側に宝蔵庫を配する。本殿 4※ケンキの一間社が洗っ、動は物名電がカンの華のからか彫刻が目を著く 地示ナブドラトでか知なま配、程殿及が知語殿は鎌島の土利の南籍			2
		文政3(1820)/S50 代改修	1848~1.17~ 『日日記』、『劉信の、歌秋寺につ事・八き春のが『日の诗。。もつ人ユニキシーは中日子を終了野女の「中国教授の女人、ヘヨショコーケ牛が関連した問題時を発出する。拝教によった神の神の中の神の神の神の神の神の神の神の神の神の神の神の神の神の神の神の神の神	± ■ 建築物		П
		天保6(1835)	1月50名末冬は夏川 月で171 電影であるりを買りない。 第刊とこってネチジス・「脚ン・1分割 手り用フバント」 出張手当来も当求り天を奏。 恥つさ・也、、 と料・井・フタケジ 外部や雑巻 ボロ田 却色が指すたが、 デ作的な特徴を作み十一議。	建築物	- 宗教	2
		S7		建築物	- 宗教	1
長	長野県阿智村	T前期/S中期改修	集落中心部に東面して建つ銭湯。北半は谷場で上下窓を配した洋風の意匠。南半は座敷棟で入母屋造玄関を構えた対照的な外観。山間集落を彩 る戦前の銭湯。現在は村が所有し、2階を雑貨展示室として公開活用。	: 建築物	文化福祉	. 1
衣笠山の家(小林家住宅)主屋 京都	京都府京都市	839	な笠山の山麓に位置する住宅主屋と正門。主屋の設計は増田友也。芝庭に面した傾斜地に建つ鉄筋コングリート造2路建で1路正面はピロティとす メ 会内は編 暗4・見知な7諸語にも園の音匠ポキンがキ曲田の代素作 正開け今体に直さを呼がかすれ知時間田の鼻類と離れ 主局へのアプ	建築物	1 住宅	2
衣笠山の家(小林家住宅)正門		839頃	る。当では来、春一、大気でもの質にできならあり、そののにもはってくれて。 ユニュネルチトロのみるくぞんにて教えら可じと失敗の電子の、力用・シン・イコーチを演出する。	工作物	1 住宅	Н
京	京都府京都市	88	新町通りに東面して建つ絞染製造卸の店舗兼主屋と土藤。店舗兼主屋は表屋造の形式で、土間の絞染乾燥室など生業を示し、2階の主座敷は端正カランのでは、またでは、「またではまた。」 まいから はまいか はまい しょうしょう はいかい はいかい はんしょく アンド・コンター はいかい はんかい はんかい はんかい しょう はんしょく アンド・コンター はんかい はんかい はんかい はんかい はんかい はんかい はんかい はんかい	三 建築物	産業2次	П
		22	ごうくっ。 樂古な在館か ロのあくどしゃう 男人・ 丁酉(4米2) 真に プロ・カン・アン・アン・アン・アン・アン・アン・アン・アン・アン・アン・アン・アン・アン	建築物	1 産業2次	2
嵯峨野観光鉄道亀山隧道	京都府京都市	M32/S35・同45改修	嵯峨野観光鉄道は、京都市のトロッコ嵯峨野駅トロッコ亀岡市の亀岡駅を結ぶ全長7.3キロメートルのトロッコ列車で、明治32年に京都鉄道が建設、明 治40年に国鉄山陰本線となり、平成3年から観光線として使用。土木構造物18件が存在。亀山隧道は東坑門をフランス積とし幅広の壁面に壁柱4本を	# #	交剛	П
嵯峨野観光鉄道保津川橋梁			ご石対称に配する。 採車駅人口を飾る堂々たる構え。 採車川橋梁は大規模な曲弦フーアントンス橋。 採車川本流に架かる本線唯一の橋で採車駅の 丘代化を物語るランドマーク的存在。 清瀟隧道は東坑門に凸形のパラペッを付け、近衛篤麿(あっまろ)揮毫の扁額を飾る。 重厚かっ記念碑的な外	#	交通	П
		M32/S34·同48改修	裏。旧鵜飼第一隧道は昭和4年に廃止した旧隧道。西坑門はアーチ部の一部を竪積とし、頂部のデンティルなど、丁寧なつくり。鵜飼第一隧道は昭和 「年に築かれたコングリート造の隧道。中央部の当初部分に新中間型の断面が残り貴重。鵜飼第二隧道は煉瓦造で東・西の坑門は煉瓦積でアーチ部	和 十 十	交剛	2
-		M32/H元改修	に監積を用い、頂部に特法形の煉瓦積を摘す。小規模ながら独特な意匠。鴟谷橋梁は単線上路式プレートガーダー橋。補剛材を上下のJ形に折曲 FFスコンならを打し上するが知る中間に同じた金に上式を終われば、ままであり、日津峠の麻中的な事組を入べ	+	交通	Н
隧道		S4/S27·同34增築	しる、マクタンペーン/打名品台門がに国の右背に強いる後悔はつて清米に、米年界の部文では京観的しての。	+	交通	П
隧道		M32		#	交通	П
嵯峨野観光鉄道鴎谷(かもめだに)橋梁		M32/S11・同27改 修、同34増築		#	交運	н
嵯峨野観光鉄道鵜飼第三隧道	京都府亀岡市	M32	場局第三隆道は真・西の坑門に帯石・壁柱は付きず、頂部に鋸歯状の溝を設けて外縄を整える。第五二・号橋梁は単径間の単線上路式プレートガー	#	交通	П
嵯峨野観光鉄道第五二号橋梁		M後期/S27移築·同 41增築	/ダー橋。現形過不終大作・刈冶自の劉橋のパーナン化を20m-移設・役隊し、保華川石文の決能に来説・転用橋梁の3好物。朝日藤直信東北門に難・ 虚状の表表が表現し、各種積の陶蝦に渡ばるの文字を抜ける。超長489メートン、本級最長の駿河、西岸い、東西の第17年ままたくり。超大各種深は増減 世歌少子の上からます。	#	交順	Т
		M32/S44·同47改修	LEAV. F 1.5 「ms. 1. /* FILT-LET-FESTIVE AVENTAL THATA (プランプログランプログランプログランプログランプログランプログランプログランプロ	+	交通	П
嵯峨野観光鉄道池ケ谷(いけがたに) 橋梁	•	M32/S11改修、同44 曲第	欠回血が無出ソニーノノノアが万を置めらて食量を高米・高廉米・高廉米+高温・3・米・香の四分には、ある四分には、種類で発生を含く下て関う原因が多り。 本教作権教院は単級上投入上下が上が上が上げ、ドレンシンが予断権教や工規制、連形を自分権権の指数を固定が扱い価値が移の値与など負債。 医部分の原子 かっちょう しょうしょう しょうしょう しょうじょく かいかい しょく	#	交通	г
			事級上路大ノフートガーター 禘。ホーナル桁でエトノノンン、対食権に補預か過し、戦門期の割込力増展の歴史をතえる。日本産殖権深に早級 1.4 各式プレートガーダー権で鵜力川の氾濫に備えた避漁用木路に架かる。自然災害を未然に防ぐ鉄道ソステムの遺構。番外大与権梁は棟瓦造3連	+	交遍	Н
嵯峨野観光鉄道かがらす谷橋梁		M32/S11改修、同44、 趙築	アーチ橋。かって鵜川の氾濫に備えた避盗橋として防災機能を兼ねた橋梁。	#	交順	П
嵯峨野観光鉄道地巌第二隧道		M32/S35·同45改修		#	公園	П
嵯峨野観光鉄道巌谷(いわおだに) 橋梁		M32/S11改修、同41 増築		#	交通	н
嵯峨野観光鉄道阪部谷(さかべだに)橋梁		M32/S11改修、同43 増築		#	交	П
嵯峨野観光鉄道山本避溢(ひいつ)橋梁		M32/S11改修、同44 増築		#	交通	П
嵯峨野観光鉄道番外六号橋梁		M32/S後期改修		#	交通	1

: -					l	Ī
	所在地			種別	91	岩 /
73 伊東家住宅主屋	京都府京田辺市	T10/H11投修	庭な	連樂物	角	7
74 伊東家住宅一/蔵		E後期	ど日家の格式備えた土産の一般は農具などの収納機、平屋建切妻当一番屋根形式の核瓦葺。敷地や辺の景観をつくる。二が横は日家財職。路障	建築物	住宅	-
75 伊東家住宅二ノ巌		E後期/H22改修	切妻造で小屋組は曲がり梁を用いた折置組で古風な形式。 F ロの庇も塗込め重厚な構え。三ノ顧は家財職。 2 路壁切妻造で、外壁は深喰塗で床下 - を添かし、酈は雉杉杤瑞。 + 麓が並び鎌つ敷地北辺の1 角を占める。 四ノ麓は日米麓。 平屋建切妻浩で露地底の南東に離ち1 つの点書を与える存	建築物	任宅	П
76 伊東家住宅三ノ巌		M中期	在。長屋門は平屋建切妻造。前身建物の古材を用いて再建し、旧家の屋敷規模に相応し、構えを持つ。霧地門は、全体に数寄屋風の意匠でまとは、日本五書では、「中にまった」にある。	建築物	任宅	Н
77 伊東家住宅四ノ巌		E後期/H4改修	8、日飲以貢の工券22とに土角の正国事人を強入る。	建築物	住宅	_
78 伊東家住宅長屋門		T後期		建築物	任宅	П
79 伊東家住宅露地門及び土塀		S中期		工作物	任名	1
80 旧河村家住宅(芸術寺院自然寺)主屋	京都府南丹市	M前期	大堰川沿いの農村集落にある旧家の主屋と長屋門。主屋は座敷の床廻りに銘木を用い格式を示す。当地域の大規模農家建築の典型を示す民家。 馬屋間中中市の関ロアケンな1が右の肩をロスート同じはアンジが暗かる確求 豊盛さがは十2 ヨガコル 当体の当地の当まながながあった。 イボ田	建築物	任宅	1
81 旧河村家住宅(芸術寺院自然寺)長屋門		M前期/H17改修	女用:14十分67.1111.7、14.1女会5.4.4.6日の5.11日の12.11日表文2米市界製色7次5.5。女日は4万国で17日後7.7日後7.7日後7.7日後7.7日の12.11日間で17日	建築物	新	1
82 旧神田家住宅主屋	京都府南丹市	M14/R4改修	周山街道沿いに位置する日家の主題。西に土間、東に居室を配し、土間沿いの18畳上部は、縦横に梁を組み天井を張る。茅葺屋根が地域の景観を Oくる大規模な民家。現在は宿泊施設として活用。	建築物	住名	Н
83 中谷家住宅主屋	大阪府大阪市	T15/S33增築、同52 改修	熊野大神宮北方の住宅地に位置する和風住宅の屋敷。主屋の周囲に茶室、亥大蔵、辰巳蔵、敷地南面に高塀と東着りに刊を開ける。主屋は敷地中央に南面して建ち、東に洋館、西に隠居棟及び便所棟を接続する。座敷は、床脇や縁板にケヤキの1枚板を用いるなど材料吟味した上質。茶室は床	建築物	任宅	23
84 中谷家住宅茶室	1	S3/S9·同25改修	柱に捻れのある変木を用い、円弧状の狆潜など自由な意匠。皮変大蔵は家財蔵で、戸口に鉄製両開戸を建てた重厚なつくりで桁行長大な土蔵。辰 中華け安財藩 土島へ来え海政財に発え、み庫周の発制園が香戸な然 田中海の下のきょう。田口に万草都た細む草の路大成を村一口1巻の牧	建築物	住宅	2
85 中谷家住宅戌亥大蔵		T14	□ 阪→系列 阪・土油・土の田倉物に高っ、3年展り欧牧群・川井・4多。「14年の・4万日でひか、「ココール耳軒が野牧茸の配不足合いし、りほりた 子戸を建てる。瀟洒なっくりの門及び塀で、通りに面し歴史的な景観をつくる。	建築物	任宅	
86 中谷家住宅辰巳蔵		S3/S9·同25改修		建築物	住宅	1
87 中谷家住宅門及び塀		84頃		工作物	任宅	
88 和泉市久保惣記念美術館茶室西蔵	大阪府和泉市	S12	東洋古美術を中心とした市立美術館、既登録の茶室群の北西に西藤、東藤、北板塀、正門と外腰掛待合の間に露地門、敷地西辺の南端部に西門、 動地南部に高幅が冷器する 距離と東部に来ざ目の向地離 距離に冬度転動の13 受が向地田の細を辿り コード発言を見り 毎回さん細 車離に	建築物	任宅	1
89 和泉市人保惣記念美術館茶室東蔵		S12	数语用位飞用纸头上冒了多。耳翼C 米属19米三类 5.5米解解。耳翼19中面较较5.7里、34新用5.8mg 8.5米解,34平分子隔。朱属19年 戸口の指数形式的:原型36条结的,数据文文解7.5米形式,25、连接19年,25、连接19年,25、扩展19年,25、扩展20年,25、扩展20年,25、扩展20年,25、扩展20年,25、19年,2011年	建築物	住宅	1
90 和泉市久保惣記念美術館茶室北板塀		S12	する区画と江切り、壁画はお女投で打井稼ぐ笛の、瀟画は光灯を履い被し、斑松に維抜点を載せる。糸巻群の央に位置する柱のた画館の珠。霧地 一門は塀に下屋を付した特徴的な平面で、表千家の霧地門に通じる形式とした門。西門は石段上に建つ腕木門で、門口に吊る両開きの板戸は、両面	工作物	任宅	1
91 和泉市久保惣記念美術館茶室露地門		S12/S56改修	やなべり仕上とした丁寧なしく2。 簡素ながらも瀟洒な外観で敷地西辺の景観をしくる。 南塀は辺石街の基礎に建り煉瓦塀で屋根核瓦葺とする。 敷地 「西辺に発伝え瀟洒なしく?の描か 「広木な屛画ノー佐と豚中 60 晶や歩み 4 よん	工作物	任宅	П
92 和泉市久保惣記念美術館茶室西門		S12		工作物	住宅	1
93 和泉市久保惣記念美術館茶室南塀		S12		工作物	任宅	1
94 高橋家住宅書斎及び渡り廊下	大阪府箕面市	T8頃	箕面川に面した敷地に建つ既登録の洋館に付属する書斎及び渡り廊下。書斎は一室の洋間で、朝顔などをモチーフとしたステンドグラスを飾り、洋館 と共通する外観意匠で大規模邸宅の様相を伝える。	建築物	任宅	2
95 田中家住宅主屋	大阪府四條畷市	M19/S45頃・同60頃 改修	清循條付近に位置する農家の屋敷。石垣で造成した敷地の中央に南面して主屋が建ち、北西に内臓と離れが接続し、敷地南辺東寄りに巽巌、庭入 山に中門を育ず、主屋は八外屋がの東西様で開版に下屋を抱ちず、非江土間 西は前後名列に3克を置し、歴史と約戸境に順下状の調を設ける。 中枢中でからでは長代入陸屋がの東田は、日本の中では、東海が中である。東海が東京の野路、東京は東京、東京・国コン語は、東米の東中がみ。国教や東京	建築物	任名	1
			へ死候氏豕、年数神んこともに疾付来待り延文でひんこ。 む殿にり殿 と指律・ 直色ながアンツない手。多に重ちて抱い、来待り延文印4 兵戦でか 成する。離れは西側は2室続きの座敷、東側は1室の土間で納屋とする。乾蔵と一体となって敷地北東の景観をつくる。 異蔵は米蔵で、2塔達置屋根形	建築物	住宅	1
97 田中家住宅離れ		T6頃/S40代改修	よりみようなではて「屋を付す。 石垣上に建ち、旧家の屋敷構えをつくる。 中門は一間腕木門で北に袖塀を付す。 小規模ながら庭の景観をつくり、鯉 メンタルをできれていましょす。	建築物	住宅	1
98 田中家住宅巽蔵		M40/H15改修	/よびAFPの過程に通知り日介的/。	建築物	住宅	1
99 田中家住宅中門		M40		工作物	住宅	1
100 旧尾上家住宅(小倉屋)主屋	兵庫県姫路市	寬政7(1795)/T前 期・S後期・R6改修	野里街道に西面する旧金物商の主屋。つし二階建で棟高を南北で違え、南棟に煙出を載せる。3箇所の虫籠窓(むしこまど)を開け、建ちの低い表構 えが近世姫路城下町の様相を伝える貴重な町家。	建築物	産業3次	23
101 稲見酒造店舗兼主屋	兵庫県三木市	84頃	湯の山街道に南面して建つ造酒屋の屋敷。店舗兼主屋の周囲に土巌、熟成巌、瓶場兼貯酒庫、煙突を配し、敷地東辺を巽塀と黒塀が面す。主屋は	建築物 産	産業2次	1
102 稲見酒造土蔵		84頃		建築物 産	産業2次	-
103 稲見酒造熟成蔵		M中期	歐に内歐で、2階の各窓比の特法を變統で贈るなど外職華やか。熱成廠に2階種の界四棟で北平にかって精末場で上部を収扱とする。敷配北四の一景觀をつくる。 瓶揚兼貯酒庫は生酒の火入や瓶詰作業用の倉庫。 2階建の南北棟で西に下屋を付し、北に便所棟を突出する。南面はキルタル洗出	建築物 産	産業2次	-
104 福見酒造瓶場兼貯酒庫	T	T後期	仕上とし、石造風の重厚な外観。煙突はかっての米蒸釜用の丸型煙突。上方に向けて客まる形状で高く聳え、酒造業の象徴的な景観をつくる。異塀 いる際に、は、、本でお回され、このから体アルトでラング・ボナがらま整層で口障略をユールを発酵する解解が、多いの目倒ら用がされて、自由に	建築物 産	産業2次	1
105 稲見酒造煙突		841頃	「3教形コンクリート道で仕望かそれ、「貝部を笠石状につくる。 中央部に奏蟷凰の口隠蟹をユエげた徴称な不動が、 重9の景観に乗拶を放く。 県班は一个側に焼が板を直く張り、通り沿いに造酒屋の歴史的景観をつくる。	工作物 産	産業2次	П
106 稲見酒造巽塀		S前期		工作物 産	産業2次	1
					産業2次	1
108 旧斎藤家住宅主屋(千鳥屋宗家薬町山山荘)	兵庫県丹波篠山 市	安政3(1856)/H4移 築	篠山城下の町人地から移築した旧油商の主屋。つし二路建で正面に大戸と出格子を構え、外壁は漆喰釜仕上で軒まで塗り込める。内外ともに当初形 式を良く残す幕末の町家遺構。現在は公開活用を検討中。	建築物	住宅	2

カサ		神部左件	光遊 祭		旧野	無
Aが 109 展開安住安士房	別任 唱 丘庫 国 決 題 市			信気物	4	H -
に同多仕権間安住	***************************************	1850年		は 無 数 物	年業2次 産業2次	-
				ー は は な が	田業2次	. 6
相間家住		別外H10別候		年 建築物	年業2次 産業2次	1 -
				建築物	産業2次	
		<u> </u>	即农区工厂,安慰少数成为鱼子4.2亿,为"自国贩",自国贩客用户人数约斤来物。2佰单位来回收日,由加工厂,有了1倍17下来物区,1倍17户,是1倍17下来物区,1倍17户,是16万户,1倍17户,16万户,16万户,16万户,16万户,16万户,16万户,16万户,16万	建築物	産業2次	2
115 梶間家住宅日酒蔵		M31/S24·同38改修		建築物	産業2次	2
116 梶間家住宅隣屋敷主屋		M後期		建築物	産業2次	2
117 梶間家住宅隣屋敷内蔵		M後期		建築物	産業2次	П
118 旧和田家住宅(松井家住宅)店舗兼主屋	奈良県奈良市	T前期/S24頃·R4改 修		建築物	住宅	П
119 善行寺(ぜんぎょうじ)本堂	奈良県橿原市	政7 (1860) / S12 修	南西に公置する浄土真宗寺院。境内北西に南面して建っ本堂の東に客殿、南西に宝巌、鐘楼、境内南辺中央部に集会場、太鼓楼、境 水、舎、黄内南辺に山田と小門を開け、第内南西部な合南西等、西面南縣、西面市場が高門。本堂は八界県本が14年の上 米、中央が中央・中央、安全線についたでは、中華部のに東西の東、西面南海、大学、ディーは、カーラン・ディーは、カーラン・ディーは、カーラン・カーラン・アードの・アードの・アードの・アードの・アードの・アードの・アードの・アードの	建築物	张	7
120 善行寺客殿		M中期/H11改修		建築物	小数	2
121 善行寺宝巌				建築物	崇	1
122 善行寺鐘楼	ı	天保10(1839)/S13 改修	※優労な連絡。集天海に上面にカスイドを建て、Minia放散の1当で年稼火井で使り、集天当と1つ。人政役に当ひ建ち、現内の歴史り京戦を7改「する。太鼓楼は入時屋造の棟中央に方1間の入母屋造2階を載せ、全体本瓦葺。城郭風の外観が真宗寺院の象徴的な存在。手水舎は成の高い礎石する。	工作物	※	2
123 善行寺集会場				建築物	宗教	1
124 善行寺太鼓楼		830		建築物	※ 教	П
125 善行寺手水舎		M中期		工作物	※	-
126 善行寺山門		寛政10(1798)		工作物	宗教	2
127 善行寺小門		S4/H10改修		工作物	宗教	1
		S中期		工作物	宗教	П
129 善行寺西面南塀		S中期		工作物	宗教	1
					宗教	1
131 榎家住宅主屋	和歌山県海南市	E末期/M24増築、 H30ib/修)主屋の北東に文庫蔵、北西の高台に繭蔵、通りに面して長屋門を配する。 サ雷藤け家財藤 9 略種の署屋規形式の木豆草が 車2両に同口を題け	建築物	住宅	2
132 模家住宅文庫蔵			上田・東東が石事当回、下野で、半、パーニョンスニーエッシエダの古・ノエ田。 久事家・3・女に感。と用もいう国知院がアンジーキュ中 、、そにコニープニカロモン る。質美なくくりで、集粋の歴史の景観を光成する。蕭麟氏は万郎3章で、瀬保衛用に贈・天井にナタン張で密暦があ。 被気用丸変がみ機のアクセンドに たな、十群より晩華は、正治に下姑さの下唇が在す。 な際の実ん直にお詫ったけます。 本土部はオナ群、独居に口も由地変いの田口・ドジャや	建築物	年	1
133 榎家住宅繭蔵		S7	X、4ご4系対験に力でいた外後を上級。ではは下次米市グップコロは過イントが集落の歴史的な景観に寄与。	建築物	任宅	П
134 榎家住宅土蔵		M後期		建築物	住宅	
135 榎家住宅納屋		S前期/S30代改修	1	建築物	住宅	П
136 養源寺本堂	和歌山県広川町	正徳3(1713)/S7改 修	市街地の中心部に位置する日蓮宗寺院の本堂と大黒堂。本堂は寄棟造平入本瓦葺で向拝一間を付し、北東に入母屋造の玄関を接続。棟に鯱瓦を 載せ古刹の風格を示す本堂。大黒堂は出世大黒天を安置する仏堂。東面する入母屋造平入本瓦葺で1間向拝を付す。向拝の木鼻や手挟など精緻	建築物	操	2
137 養願寺大黒堂	ı	S7		建築物	宗教	2
138 女代(くしろ)家住宅主屋	鳥取県日南町	E後期/M後期·S前期·同初间期,同30代·同44增築、H11改修	日野往来沿いの集落にある旧家の主屋と長屋門。主屋は平屋建で北東に角屋、南にナンドと台所を突出する。座敷は散者屋風の意匠とし、大規模な 主屋が地域の歴史的景観をつくる。長屋門は平屋建で外壁は漆喰塗、腰は簓子下見板張とする。座敷は床、床脇、平書院を備えた上質なつくり。 大 庄屋の格式を示す桁行長大な長屋門。	建築物	住宅	П
139 久代家住宅長屋門	ı	M前期/H11改修		建築物	住宅	П
140 旧吉田村尋常高等小学校講堂(吉田町生涯 学習交流館)	島根県雲南市	S12/H6移築	市街地中心部に位置する旧小学校講堂。 平屋建切奏造で北に半切敷造玄関を張出す。内部はバラスを用いた無柱の大空間で天井を折上げ、 飾線 で軽快にみせる。 旧小学校の歴史を伝えるモダンな講堂。	建築物	学校	23
141 村井家住宅主屋(旧市村郵便局)	広島県尾道市	E末期/S4増築	旧出雲往来に東面して建し日郵便局を併設する主屋と土藤。主屋は2路建の町家の南側にアーチやメダリオンで飾った石造風外観の郵便局を付加 する。洋風の郵便局を備えた外観が街道の賑力い を伝える。十蔵は2路建切妻浩で暦屋根形式の柊瓦葺で正面に下屋を付す。 キ尾デー体がなって	建築物	任名	-
142 村井家住宅土蔵		E末期	(1) できている。 1950年では、1950年には、1	建築物	住宅	П
143 岡藤家住宅主屋	山口県長門市	E中期/寛政10 (1798)頃増築、S62 改修	赤間ケ関街道に北面して建つ造酒屋の屋敷。主屋の南方に離れ、茶室、土臓、東側に御成門及び塀を配する。主屋は平屋建入母屋造で正面に下屋を付し、西常りに戸口、東に出格子を構える。建ちが低く、間口長大な町家で、地域の歴史的な景観に寄与する。離れの洋室は南面に出窓を開き、天井に中心が除ぐ中で、郷末がら将する(養面が洋産、泰選注は1は1度を開き、天井に中心が除ぐ中で、郷末が1の洋室に再を作し、東に慶乗体令を入井に中心が除ぐ中で、海深水が6月では、東に原集体令を土土中でから東京本地ホース、上地に開放。中には	接類	在	П
144 岡藤家住宅離れ		T後期		建築物	住宅	2
-		830頃		建築物	住宅	-
146 岡藤家住宅土蔵		M21頃		建築物	住宅	-1
147 岡藤家住宅御成門及び塀		E後期		工作物	住宅	1

推集	2	1	1 2	2	2	2	2	П	1	П	П	1	1	1	П	1
種別	宗教	宗教	文化福祉	産業3次	産業3次	産業3次	田名	田名	任名	田名	任宅	任宅	住宅	田名	任宅	住宅
種別	建築物	建築物	建築物	建築物	建築物	建築物	建築物	建築物	建築物	建築物	建築物	建築物	建築物	建築物	工作物	建築物
特徵等	皿倉山中腹の臨済宗寺院に八幡茶道文化協会が寄進した修養用茶室と腰掛待合。茶室は平屋建切妻造枝瓦葺で南東に銅板葺庇を廻らす。円窓 のよいであのの細門かけを守みなるますにおかまました。 エン・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	人ペンが悪いを買いたとももが練された。こと、これを聴いこもものとって、機力を可はお知いと回して建り、半路中方流道右路校行。 仕へ付、 は困し大な用いた数寄屋風のつくり。 いずれも重素三年作の霧地と調ねした腰掛件合。	佐賀城跡の外堀に南面して建つ茶室。設計は堀口捨己と早川正夫。入側を介して堀に面する広間と茶室を配し、寄付に舟入への階段を付す。照明 を組み込んだ掛込天井など、堀口の特徴を示す茶室。	S42/S44增築、H16・佐世保駅から北西に延びる商店街に東面する銀行の店舗と旧電算機械。本館はS42の「原爆堂計画」の造形を原型とする北半部と、S44増築のプロンR4改修 スペネル貼の弓形構造体を立ち上げた南半部からなる独創的な外観意匠。白井晟一の代表作の1つ。懐霄館は旧電算機棟でS20。花崗岩貼で中央	──の長大なスリットに向かい壁面が湾曲する独特の造形。本館と一体で白井晟一の世界観を完成させた記念碑的作品。	市街地中心部の本町通りの角地に建つ、旧銀行本店店舗。ドリス式オーダーの列柱や軒飾による重厚な意匠で、内部吹抜にトスカナ式オーダーの円柱を立てる。古典様式の外観が街角景観をつくる銀行建築。現在は事務所及び飲食店として活用。	1	女 果の素觀をつくの大規模な工廠。オモン廠は約度で2倍種で作館ト見校嵌どする。輔部不太く、則表よつくり。	<i>χ</i>	2 「市街地南方の住宅地に位置する旧実業家の主屋。敷地中央に南面する2階建入母屋造で、正面西客りに式台を設ける。南西庭に面する座敷は簡素 ながら5壁実な設え。大型で建ちが高く上質な近代和風の主屋。	阿藤外輪山の東側に位置する旧家の屋敷。主屋の南西に米蔵、北西に味噌蔵、敷地正面に長屋門、南東に門及び塀を配する。主屋は建ちの高い2 路礁一端3路礁で 1・9路の成勢け存岡のに負対を用い、茶舗1 た音序 - 中間側の商当2全体の転倒1分落幅で添えがか発展かみ組が18を考り、米蔵	「石木 最の作品は、THRンTAKの表示ないであった。THRATA 「THRATA」「THRATA」を表示します。THRATA は THRATA THRA	当18米に重要に終いままで書きなどのに米さまままで。スポーコを十分命を対しています。1982年では、1878とのでは、1878とのでは、1878として乗機に寄与する。1972年では、電間に透彫彫刻を挟める。群は磐面はひしざ竹の間縁神え、敷地導入部を影る織箱や門及び類。1888年の表表のでは、1888年に寄ります。1888年に寄ります。1888年に寄ります。1888年において、1888年において、1888年において、1888年において、1888年において、1888年において、1888年において、1888年において、1888年において、1888年において、1888年において、1888年において、1888年には	260		三池在遠沿いに位置する旧家の主屋。平屋建の南西に2階建を雁行して配し、1階は旧郵便局舎で外壁下見板張や縦長窓を留め、2階は端正な座
建設年代	S46	S46頃	S48	S42/S44增築、H16 R4改修	S50	S6/R6改修	E後期/T後期・H3・R5改修	文化8(1811)/R5改 修	安永4(1775)/R5改 修	M14/M41·S35·R2 改修	M13/S50·R3改修	M前期/R3改修	M前期/R3改修	M前期/H4·K3改修	M前期	S12/S43·R元改修
所在地	福岡県北九州市		佐賀県佐賀市	長崎県佐世保市		長崎県諫早市	熊本県熊本市			熊本県熊本市	熊本県阿蘇市					熊本県玉東町
名称	148 大正寺積翠庵茶室	大正寺積翠庵腰掛待合	150 清恵(せいけい)庵	旧親和銀行本店本館	旧親和銀行本店懐霄館(かいしょうかん)	153 SEED1931(旧諫早銀行本店)	154 木村家住宅主屋	155 木村家住宅米蔵	木村家住宅オモシ巌	157 内藤家住宅主屋	佐伯家住宅主屋	佐伯家住宅蔵	佐伯家住宅味噌蔵	佐伯家住宅長屋門	162 佐伯家住宅門及び塀	163 大麻(おおあさ)家住宅主屋(旧木葉(このは)

建設年代:Bは江戸、Mは明治、Tは大正、Sは昭和、Hは平成、Rは令和の略。 種別:土木は土木構造物、工作物はその他工作物の略。 基準:Iは国土の歴史的景観に寄与しているもの、2は造形の規範となっているもの、3は再現することが容易でないもの。